みんなの町政だより

壬生史帖

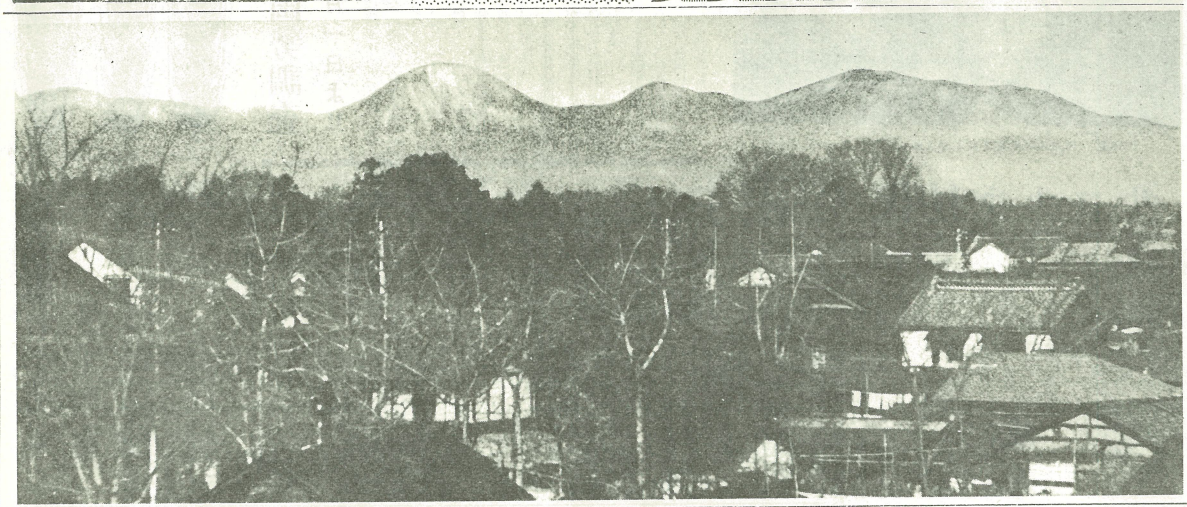
壬生町の縄文彌生文化

毛野の国造には、仁徳天皇の御世、豊城入彦命四世の孫、奈良別が初めてなられたといわれている。それよりさらにさかのぼる何千年の昔から、壬生周辺は縄文、彌生時代が開拓した遺跡が多くの人に見られる。上田繁雄氏は壬生郷土研究会に十回講師として学界に発表され縄文時期鬼ケ面式岩付式土器が出土する地域として有名である。また犬飼瓶塚壬生のほとんど全ての所の台地からは彌生式土器が出土し、縄文彌生の昔それ等の文化が繁栄したことを物語っている。（藤岡）

人口統計より

①	人口	25,245人		
		12,270人	男	
		12,975人	女	
	出生	53人	生	
	死	22人	亡	
	婚	54件	姻	
②	戸数	4,294戸		

（1月1日調べ）



二月の天候予報

二月は移動性高気圧の谷が交互に通われ、晴天は長つづきしない。月のはじめとおわりは寒さが和らぐが、その他の時期は暖い日が多く、また降雪は少ない。月はじめは冬型の気圧配置となるので寒さがぶりかえすが、その他の時期は暖い日が多くなる。また降水量は平年並みか多く、月はじめ頃には平野部でやや多量の積雪を見ることがあるかもしれない。

町民皆さん希望に燃える麗しい新春を迎え御同慶の至りです。

和と協力で町造り

小田垣町長新春談話

年頭にあたり昭和三十四年をふりかえってみるとその第一は月ケ瀬の発電工事完成、月の美観を増したことであります。本年は宇宙の征服に人類の叡智がはらわれ、人間は自然界を支配し得たものと感ぜられます。又原子科学の発達は驚くばかりです。

国際関係は雪解けとかいわれております。

国内的には日本経済が智以来の好景気に活況を呈して本年にひきつがれ内外ともに慶に明るい年を迎えた感です。町政を省る私は第二年目を迎え愈愈一年間のる程度町の全貌を摑み得たが、この内外の諸情勢に即応する施策を町政に及ぼさなければならない責任をひしひしと感するものであります。

政府においては昭和三十五年度の予算編成にあたり、所得倍増計画を骨幹として、治山治水国土保全、教育関係では義務教育学校の校舎建設、新農水学校と給食中学校の特別教育、安塚小学校の曽根線、又栃麓壬生分校に昭和三十五年からこのようにたくさんの出費方針の中でわが壬生町としましても極力経常費などの例減をさかり、町民福祉の増進に寄与する施策を講ずるよう考えております。

写真 町長室にて

町民福祉の諸事業を

本年度は特に人口増に伴う学校建築多子田、太郎田、男谷田、白根田、海渡、千水以上の田が多い。これが各位の自治国立公園を形成している。日光山岳の鳴虫田、簿ケ原に源をく黒川、吉藤ケ原、石塊田、地蔵岳の渓流を合せて小倉川となる。その両流に育くまれ生きてきた壬生町の沿源は古い。六〇・六〇年力キロの面積、人口三万五千人の壬生町として町民一人一人が今年をよい年と思い各新たにしたことであろう。二、九六〇年に幸あれと祈る。【写真】栃木県壬生町役場

商業科を設置するよう極力推進し、その見通しもついておりますので校舎も建築しなければならないと考えております。

学校統合も教育効果の向上を主眼として考えなければならない大きな問題ですが、町民皆さんの深いご理解を望むと存じております。

和に富んだ力を集めて

現在新年の挨拶を終えて手一杯ですが、これら施策を実行するには町民皆さんの協力がなければ出来ません。町民の和に富んだ力を結集して町造りに協力されるようお願いいたしまして新年の挨拶といたします。

宇都宮一御橋線は宇都宮から安塚までを三十七年度までに舗装化するように県で昨年度から鋪装化するよう働きかけたい。

道路が産業経済の血管である事情にてらしてダンプトラック（半額国庫補助）一台を買入れたのでトラック二台、オート三輪車一台をフルに使って砂利しきをしたいと考えており、道路要望のも発足しております事ので各部落のご協力をお願がいたします。

納税等につきましては、三百にのぼる納税貯蓄組合が結成されその機能を果しております。現年度分につきましては相当の成績をあげております。滞納分については極力徴収できるようにおねがいいたします。

疑獄関係では土地改良事業の推進と東線法の撤廃についてモデル圃場を設け、その実践にあたりたい。また商工業の発展のために融資の強化と各商店の体質改善化の実現を計らなければなりません。

主木関係では公知のように小山線の市町村長、議会関係者を網羅して県知事、議会関係者に働きかけておりますが、また設置では振り上げますが、また設置では振り上げるまでにはなりません。実に皆様ではありませんが実現に邁進いたします。

謹賀新年

壬生町役場

町長 小田垣健一郎
助役 髙木信一
外職員一同

壬生町議会

議長 斎藤米吉
副議長 臼井一巳
議員 上野高明
星佐一郎
黒川徳治
玉田一
中村義市
保俊
山田郁二
三上春信
篠原利雄
清水与之助
倉井勇治
髙岩徳次郎
浜野清
松本徳太郎
栗原茂雄
青木宇三郎
大栗竹一
小菅金一郎
大出孝一郎
坂本義隆
条川秀武
篠原義久
川場良作
鈴木武雄
若林茂一
早乙女武
中村重作
渡辺儀

（議席順）

壬生町教育委員会

委員長 田中藤治郎
教育長 福田元重

農林業の国勢調査

―二月一日より―

農業の国勢調査ともいえる農林業センサスの本調査が二月一日から行われます。

そのあらましは前号十一月号の広報紙でお知らせしましたが、日本全部の農家や林業の調査は二月一日から各部落の調査員に調査するための統計をつくるためで、単に国勢調査だけではなく、農林業の基礎的資料を作るという大切な任務があります。農家が安心して農業を行えるようカッチリした政策をたて、国民のわが国農林業の発展を計らなければならない出初にまでおります。

そこで、

一、調査を受ける世帯は農家＝一反歩以上の耕作者
基家＝山林一反歩以上の所有者または経営者

二、調査員は二月一日から各部落の調査員がお訪ねしたしますから、ぜひご協力くださるようお願いします。

三、この調査の結果は個人にも知らしたり、ほかの目的に使用できない法律になっておりますから安心ください。

〔写真〕 町長から祝福される成人者

申請漏れの方は

―母子年金―

壬生町の国民年金の受付け、県庁への進達は順調に進んでおります。

老令年金では92%
障害〃 99%
母子〃 90%

という好成績です。三月から近くの郵便局で年金を受けとれる訳ですが、受付けのおくれた方は年金の支給もおくれるようになりますからご注意ください。

壬生小、稲小の校舎建設など

第九回定例町議会

改選後はじめての町議会定例会は十二月二十四日午前十時、役場議場に招集されました。

議題は

❶壬生小学校稲葉小学校の校舎建築の入札決定に関する件
❷昭和三十四年度加賀更生会収支決算の件（第二号）の件
❸壬生町農会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の件

などでその主なる事項を説明しますと、生徒増加や老朽の校舎の維持補修などで、壬生小学校外各部落については鄭二二工部、モルタル二階建（普通教室六、管理室）工費六三四万円で落札者は鹿工業株式会社、工事完成は五月十日。

稲葉小学校の特別教室（音楽教室、理科教室）は九二、五坪でモルタル平屋建、工費二七〇万円で落札者は神山建設、工事完成は三月末日までとなっております。

母子福祉年金

この年金は昭和三十四年十一月一日を基準にしております。夫と死別した母子で、中学校卒業前の子を養育している二十才以上の母が貰うことのできる年金です。

❶中学校卒業前（満十六才未満）の子を養育している母子。
❷夫の死亡した日が昭和三十四年十一月二日以前であること。
❸母子世帯であること。

なお、この年金は、夫が内縁の妻も含まれておりますが、夫の死亡した日が昭和三十四年十一月二日以前であること。

（イ）夫の死亡に際し、子供が全部結婚してしまったとき。
（ロ）妻が二十五才以上の子を養育するとき。

（ハ）夫の死亡に際、子供が全部結婚または養子となっているとき。
（ホ）妻が厚生年金、遺族年金、農業共済共済料を受けているとき。
（ヘ）前年の所得が三万円以上ある方。

戸締りはわるい

―歳末防犯―

【写真】 深夜の防犯診断風景

深夜の町を歩きながら、どうにもボ思議な感じがしてしまいました。世間にはそんなに悪人やドロボーはいるべきないものだ…。なぜなら、盗難が多くなったりしてもおそくしたことを注意しましょう。

昭和三十三年中に県内で約千五百万円の盗難が続りました。その80%以上は戸締りの悪い家にたいして盗まれて泣くより笑って防犯をおねがいいたします。

役場職員の試験おわる

役場職員の採用試験は一月六日午前9時から、役場一階で行なわれ、受験者の喜劇な姿が見られました。

試験は一切県人事委員会の手によって実施され、県求人事委員長、大谷事務局長以下四名の試験官によりなされました。

受験者は四十二名で専門学科試験をあわせ十九名が残り、午後口述試験をおり五時終了しました。

採用試験のすべてが県人事委員会の手で厳正・公平に行なわれ好評をうけました。

役場の支払いは十の日

役場へ届物を納めて代金の支払いを受けける方は、次の要領でおねがいいたします。

早目に請求書、用紙は役場にありますので、町長宛に出してください。

なお、請求の方は民生課に至急お出ねがいます。

お知らせ

本年五月で打切り

―引揚者給付金

終戦によって外地からの引揚者に給付金が支給されますが、まだ未請求のかたはおられますので、この機会に本年五月十六日で打切りとなりますから注意ください。

早目に手続をおねがいいたします。

今月の納税

二月は固定資産税第四期の納期となっております。

早目に手続をおねがいいたします。

栃木税務署より

栃木税務署では、これまで国税の納税証明書や所得証明は無料で発行しておりましたが、本年一月から次のとおり改正されましたので留意ください。

一、「所得証明」は所得税法が法人税所でいたします。

「納税証明」は資産課税に取扱っております。

二、手数料は一件について三十円で収入印紙を貼っております。

三、不明の点は係員におたずねください。

農業委員の選挙人名簿縦覧

農業委員会委員の選挙は、本年七月に行われる予定です。この選挙に使用される選挙人名簿ができあがり、一月二十日から二月三日まで役場と各部落で、掲示板に縦覧させていますから名簿をご覧ください。

農業委員の選挙人

編集と発行 栃木県壬生町役場

乾燥期です……とくに火の元にご用心を

サヨナラ10代

一月十五日は成人の日、本町では男女合せて四百五十三名で、日役事業中に年れ第二次大戦、終戦というはげしい世の移り変りをいろいろ体験しました。

午前10時から壬生町中央公民館で開かれ、小田垣町長はかみ来賓はげましの言葉があり成人証の誓辞、花束贈呈、成人者の答辞などがあり式は終了しました。

レクリエーションには、町長の黒田館をはじめ来賓の唄、おどりやバレー、成人者の三つの歌など、成人者の唄、また本日晴れの成人式を迎えたわけです。

彼らは人生の希望であり、魂である。

彼らはあなたを通してくるが、あなたからくるのではない。

そして彼らはあなたとともにいてもあなたに属していない。

あなたは彼らに愛を与えてもよいが、彼らはあなたのようにさせてはいけない。

なぜなら、人生はあともどりもしなければ、昨日のところとよどまってもいないから。

あなたは言っても、あなたの子供はそれから生きているあなたとは違う。

あなたは彼らの身体に宿を与えてもよいが、彼らの魂に宿を与えてはならない。なぜなら彼らの魂は明日の家に住んでいるから。

あなたが夢の中でさえ訪ねることのできない明日の家に住んでいるから。

あなたは彼らのようになろうと努めてもよいが、彼らをあなたのようにさせてはいけない。

なぜなら、人生はあともどりもしなければ、昨日のところとよどまってもいないから。

あなたは言っても、あなたの子供はそれから生きているあなたとは違う。

あなたは彼らの身体に宿を与えてもよいが、彼らの魂に宿を与えてはならない。なぜなら彼らの魂は明日の家に住んでいるから。

—レバノンの詩人カーリル・ギブラン—

成人の日

もよいが、あなたの考えを持ってはいけない。なぜなら彼らは自分の考えを持っているからである。

あなたは彼らの身体に宿を与えてもよいが、彼らの魂に宿を与えてはならない。なぜなら彼らの魂は明日の家に住んでいるから。

あなたは彼らに愛を与えてもよいが、彼らをあなたのようにさせてはいけない。

なぜなら、人生はあともどりもしなければ、昨日のところとよどまってもいないから。

あなたは言っても、あなたの子供はそれから生きているあなたとは違う。

あなたは彼らの身体に宿を与えてもよいが、彼らの魂に宿を与えてはならない。なぜなら彼らの魂は明日の家に住んでいるから。

—レバノンの詩人カーリル・ギブラン—

歳末募金

ありがとうございました

昭和三十四年、歳末助合い募金として壬生町民生委員協議会に寄せられた金品は

○町内自治会 九一、三五円
○東武鉄道愛護会 一四、二〇〇円
○壬生町役場 五八、八四七円
小計 一、六四、三九七円
○南天電工株式会社 一袋
○拓生部落より 〃 三点
小計 一九点

なお、この内訳は民生委員の方に一切一任します。

右金額の配分は二〇〇世帯で六三人に貸りました。内訳は壬生町内の困っている方、高齢者などの入所者やハンセン病者に、国民年金、失明者にお見舞いとして配付されました。

青年団の駅伝

新春恒例の壬生町青年団駅伝にみなさまのご声援をおねがいします。

とき 二月七日（日）午前九時

ところ 壬生駅前より発走

壬生町一周青年歌のコース区間

▽参加資格＝壬生町青年団員であること

▽参加チーム＝分団対抗で一チーム六名（補欠二名）

主催 壬生町青年団
後援 壬生町役場
壬生町教育委員会
壬生町体育協会

果菜類の集団栽培と共同出荷

モモかつては売手市場という立場から有利な販売かできた果菜類も、生産量の増加と経済事情などの影響によって、最近の様相はすっかり買手の市場に一変し、生産者は需要者の要望を満たすことなくしては有利な販売をすることができなくなってきました。

従って消費者の代替者である生産者の代行者機関という名称の意向を無視しては、極めて不利になります。

近来市場側の要望は、共選別による生産品規格の統一化であるわれる方は、共選別による生産品規格の統一化であるわれる方は、共選別による生産品規格の統一化であるわれる方